

(別紙様式2)

令和3年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 熊本県
農業委員会名： 玉名市農業委員会

I 農業委員会の状況(令和4年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	4,530	1,710	0	0	0	6,230
経営耕地面積	3,883	1,395	410	985	78	5,278
遊休農地面積	20	12	12	0	0	32
農地台帳面積	4,394	2,968	2,301	664	5	7,364

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	2,902
自給的農家数	727
販売農家数	2,175
主業農家数	922
準主業農家数	187
副業的農家数	990

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	3,855
女性	1,629
40代以下	741

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	898
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	27
農業参入法人	64
集落営農経営	19
特定農業団体	0
集落営農組織	19

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 6 年 7 月 31 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	19	19
認定農業者	—	11
認定農業者に準ずる者	—	0
女性	—	2
40代以下	—	0
中立委員	—	1

*現在の体制を記載すること

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	19	19	19

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
		6,290 ha	4,410 ha
課 題	担い手が少ない地域での集積が課題		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
4,441 ha	4,410 ha	130 ha	99.3 %

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	遊休農地の把握と利用関係の調整、担い手への面的集積を図っていく。
活動実績	9～10月農地パトロール及び調査結果取りまとめ実施 11月30日に地権者へ利用意向調査書送付 3月下旬に中間管理機構への貸付、面的集積報告

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地解消の取り組みを行い、農地中間管理機構を活用し、概ね目標を達成できた。
活動に対する評価	担い手への集積を促進する。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	令和元年度新規参入者数	令和2年度新規参入者数	令和3年度新規参入者数
	0 経営体	1 経営体	6 経営体
	令和元年度新規参入者が取得した農地面積	令和2年度新規参入者が取得した農地面積	令和3年度新規参入者が取得した農地面積
	0 ha	0.6 ha	4 ha
課題	新規就農者及びUターン就農者の要望に沿った農地のマッチングや継続営農でできるような支援が必要。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和3年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
2 経営体	6 経営体	300.0 %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
2 ha	4 ha	200.0 %

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	新規就農相談、各種説明会の際に制度について説明を行い、加入促進を図る。
活動実績	各種審査会へ出席し、農地のあっせん等を行った。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	認定審査会等へ出席し、継続的に新規就農者の支援、確保に努めた。新規参入者数及び参入面積は、目標値を達成することができた。
活動に対する評価	認定審査会等へ出席し、就農者の計画に対し、アドバイスすることが出来た。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和3年12月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	6,230 ha	68 ha	1.1 %
課 題	担い手が少ない地域での集積が課題		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和3年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
3 ha	3 ha	100.0 %

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	38 人	9月～10月	11月～12月	
	調査方法	農地パトロールにおいて、遊休農地を含めた調査を行い、調査結果を元に所有者の意向を確認し、農業委員及び関係部署において解消及び非農地化に向けて検討を図った。			
	農地の利用意向調査	調査実施時期：11月～12月			
その他の活動					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		46 人	9月	10月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期	11月～12月	調査結果取りまとめ時期	12月～1月
		第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条	
		調査数： 326 筆	調査数： 筆	調査数： 筆	
		調査面積： 32.3 ha	調査面積： ha	調査面積： ha	
その他の活動					

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標を達成することが出来た。
活動に対する評価	概ね、計画通り実行することが出来た。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和3年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	6,290 ha	0 ha
課 題	周知を図り、指導に速やかに応じて頂けない事案については、厳しい姿勢で対応する。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和3年度実績

実 績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農業委員及び推進委員による日常的な農地パトロールを実施し違反転用の情報収集を行う。
活動実績	違反転用が発生しなかった。
活動に対する評価	常に農地パトロール等の監視活動を継続的に行い、違反転用の防止に努める必要がある。 農業委員会だより等により違反転用に対する周知ができた。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 122 件、うち許可 122 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容		
事実関係の確認	実施状況	現地調査における農地の現況及び耕作者の意思確認		
	是正措置			
総会等での審議	実施状況	1件ごと詳細に審査		
	是正措置			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0 件	
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0 件	
	是正措置	許可後の手続きに必要な事項の説明を行ったが、最終的な結果としては、R3年度に許可書返納となった。		
審議結果等の公表	実施状況	議事録での公表		
	是正措置			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 28 日	処理期間(平均) 25 日
	是正措置			

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 145 件)

点検項目		具体的な内容		
事実関係の確認	実施状況	現地調査		
	是正措置			
総会等での審議	実施状況	1件ごと詳細に審査		
	是正措置			
審議結果等の公表	実施状況	議事録での公表		
	是正措置			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 45 日	処理期間(平均) 30 日
	是正措置			

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	48 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	47 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	1 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	1 法人
	提出しなかった理由	報告義務の意識不足
	対応方針	要件を欠く可能性があるため、報告の必要性を周知・喚起する。再度督促を行う。
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容	
貸借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象貸借借件数 20 件 公表時期 令和 年 月 情報の提供方法: なし
	是正措置	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 1,047 件 取りまとめ時期 令和 4年 3月 情報の提供方法: なし
	是正措置	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 7,364 ha
		データ更新: 随時 公表:
	是正措置	

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	(要望・意見) (対処内容)
----------------	-----------------------

農地法等によりその権限に属された事務	(要望・意見) (対処内容)
--------------------	-----------------------

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--